

日本気象学会教育と普及委員会編「教養の気象学」の改訂作業開始のお知らせ

教育と普及委員会

「教養の気象学」改訂編集小委員会委員長 永田 雅

教育と普及委員会では、出版以来約15年を経過した当委員会編「教養の気象学」の改訂作業を今期の主要な活動の1つと位置づけ、これまで検討と準備を進めてきました。この度、著者の方々に正式に執筆を依頼することになりましたので、この機会に会員の皆様に今回の改訂の概要を紹介し、直接あるいは間接のご協力・ご支援をお願いしたいと思います。

さて、現在の「教養の気象学」(初版)は、当時の教育と普及委員会のメンバーが執筆者のグループの中心となって刊行したもので、気象学の平易な解説書の少なかった当時としては内容も新しく、標準的な気象学の入門書として一定の役割を果たしてきました。売り上げ部数も、この種の本としては珍しく10,000部を超えています。しかし、この15年間の気象学と関連技術分野の発展は著しく、部分的には内容や表現が相当古く感じられる所も見受けられるようになってきました。

そこで、今期の委員会ではその改訂をできるだけ早い時期に行うことを決め、現在の版の著者へのアンケートも参考にしつつ、まず、基本方針の検討を行いました。その結果は、

- ① 本の性格は初版のものを踏襲し、気象学の「教養普及書」とする。
- ② 対象とする読者は、気象に関心のある一般の人を主に、大学の前期課程の学生や中学・高校の理科の教員を含む。
- ③ レベルは大学の「文科系教養課程」程度とし、より具体的には小倉義光氏の教科書「一般気象学」(東京大学出版会)よりは易しいものとする。
- ④ 内容は気象学全般を対象とするが、事典のように項目を網羅することはせず、基本的で重要な項目にある

程度絞って、わかりやすい解説を特長とする本を目指す。

⑤ ページ数：A 5版210ページ程度。

⑥ 価格：3,000～4,000円。

という6つの項目にまとめられます。

続いて、章建てと各章で取り上げるべき項目、著者候補の検討に入り、下記のように、章建てを決め、また著者に原稿執筆をお願いすることにしました。委員会では当初は部分改訂の可能性も検討されましたが、結局、一部を除いて「全面的な書き直し」に近い計画になりました。

編集事務は当委員会内の5名の委員からなる「教養の気象学」改訂編集小委員会で行うこととし、著者との合同打ち合わせを昨年12月20日に開きました。ここでは、上記の基本方針の確認と著作権・印税などの事務的事項や文体・単位系などの技術的事項の合意の後、著者の方々からの提案に基づき各章の内容を検討しました。

今後のスケジュールは、今年の6月30日に第1稿の締め切り、10月30日に最終原稿の締め切り、1997年3月に印刷製本の完成となっています。これから、執筆者の方々と小委員会委員はもちろん、場合によっては査読者として一般の会員の方にもご協力をお願いすることがあるかもしれません。その節はよろしく願います。また、この改訂についてご意見、ご要望をお持ちの方は、教育と普及委員会内「教養の気象学」改訂編集小委員会委員長までお寄せ下さい。

連絡先：〒100 千代田区大手町1-3-4

気象庁予報部数値予報課 永田 雅

FAX：03-3211-8407

各章のタイトル（一部仮題）と著者名（敬称略）

第1章 地球大気の世界と現在 日本大学	森山 茂	第6章 天気変化の舞台裏<総観・メソ気象> 気象庁	西本洋相
第2章 大気の放射と温度構造 東北大学	安田延寿	気象研究所	吉崎正憲
第3章 大気の運動のしくみ 東京大学海洋研究所	新野 宏	第7章 身近な気象<局地気象> 東北大学	木村富士男
第4章 雲と降水 気象研究所	村上正隆	第8章 システムとして進化する天気予報 気象庁	隈 健一
第5章 地球をめぐる大気の流れ<大気の大循環> 京都大学	木田秀次	気象庁	永沢義嗣
		第9章 気候の変動と地球環境問題 北海道大学	山崎孝治



シンポジウム「陸上生態系と地球環境」について

(第43回日本生態学会実行委員会・IGBP/GAIM 研究会 共催)

日 時：1996年3月30日（土）午後3時～6時

場 所：都立大学（八王子）

講演者：

1. 及川 武久（筑波大学・生物科学系）
「シンポジウム開催の趣旨説明」
2. 和田英太郎（京都大学・生態研究センター）
「地球化学的手法を用いた陸上生態系の解析」
3. 小池 孝良（東京農工大学・農学部）
「樹種の特性から見た陸上生態系」
4. 野上 道男（都立大学・理学部・地理学科）
「地球規模で見た植物季節と気候値の対応，そして生態系の分布」

5. 三枝 信子（筑波大学・生物科学系）

「陸上生態系の微気象解析」

6. 馬淵 和雄（気象研究所・気候研究部）

「気候モデル用の陸面植生モデル（EAIM）について」

7. 総合討論

問い合わせ先：

(一般的事項) 都立大学・第43回生態学会準備委員会
TEL 0426-77-1111 (代)(内容について) 筑波大学・生物科学系 及川 武久
TEL/FAX 0298-53-6661 (直通)